

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	上伊那発！ぬくもり実感・森林の循環発信事業
事業主体 (連絡先)	上伊那林業振興協議会 伊那市東春近1604番地1 TEL0265-72-3232 FAX0265-76-9291
事業区分	(6) ウ森林づくりと林業の振興
事業タイプ	ソフトハード
総事業費	4,829,920円 (うち支援金：3,221,000円)



事業内容

- 1 森林の重要性や木材の良さをPRするとともに、上伊那産材の利用拡大を図るため、教育施設等の整備を支援します(モデル普及事業)。
- モデル的で発展性のある事業である理由
 - ・設置作業を小学校児童やPTAへも参加を呼びかけ、地域ぐるみの活動を実施し、地域産材の普及・促進を図ると共に、木材の良さを広くPRすることができる。
 - ・子どもの頃から木の香りや木のぬくもりを感じてもらうことにより、木材への愛着が深まり、将来にわたり木材を利用したいという気持ちを高めることができる。
 - ・上伊那産材の普及促進に向けブランド化を目指すことにより、林業及び産業が活性化される。



【別添】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 林業の振興を図り森林整備が促進しました。(間伐面積3.8ha)
 - ・搬出材を有効利用し、循環型社会の構築が促進できました。(間伐材50m³)
- ②子どもの頃から木の香りや木のぬくもりを感じてもらうことにより、木材への愛着が深まり、将来にわたり木材を利用したいという気持ちを高めることができた。また、木材を積極的に使っていくことが地球温暖化防止にとって、極めて重要であるという正しい知識を、本事業を通じ理解が図られ、将来にわたる林業後継者の育成と環境意識の高い消費者の裾野拡大につながった。
- ③市町村単独実施に比べ上伊那全体で取り組むことによりアピール度がまってきた。

- ① 森林整備の促進、地域材利用拡大
- ② 意識の高揚
- ③ 上伊那全体での取り組み
- ④

【目標・ねらい】

※自己評価 【 B 】

【理由】
上伊那地域各市町村への普及については今年度、駒ヶ根市・伊那市で実施出来た。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

上伊那地域各市町村への理解をより一層深めてもらい、地元産木材利用の促進を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある